回	日にち	and the second of the second	参加人数
1	平成25年10月3日(木)	『地域連携のための登米市民病院の取り組みについて』 登米市立登米市民病院 看護師長 富士原啓子氏	129名 (院内62名・院外67名)
2	平成25年12月10日(火)	『その人が望む最期を迎える場所の提供にどこまで応えられるか』 「終末期の医療について」栗原中央病院 副院長 中鉢 誠司 先生	96名 (院内33名・院外63名)
3	平成26年2月6日(木)	『あなたは介護保険をどこまで理解していますか』 栗原市市民生活部介護福祉課 主査 菅原寿明氏	105名 (院内47名・院外58名)
4	平成26年 4月17日(木)	『西に東に!訪問看護師は今日も大活躍!』 公益社団法人 宮城県看護協会栗原訪問看護ステーション 所長 千葉真弓 氏	83名 (院内22名・院外61名)
5	平成26年 6月19日(木)	『あなたは知っていますか?ロコモ!ドコモではありません』 栗原中央病院 副院長 石田健司先生	97名 (院内44名・院外53名)
6	平成26年 8月21日(木)	『皮膚科医師と認定看護師が伝える最新の褥瘡情報』 栗原中央病院 皮膚科部長 武内出穂先生 栗原中央病院 皮膚排泄ケア認定看護師 浅田祥子	153名 (院内43名・院外110名)
7	平成26年10月16日(木)	『食べることは生きること-摂食介助の基礎-』 栗原中央病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 千葉 直史	128名 (院内31名・院外97名)
8	平成26年12月18日(木)	『感染予防の基礎の基礎-あなたも今日からマスク美人-』 栗原中央病院 地域医療連携室長 千葉由美子	55名 (院内23名・院外32名)
9	平成27年 2月19日(木)	『安心、安全、安楽なポジショニングの基本‐寝返り・起き上り・座位‐』 栗原中央病院 リハビリテーション科 理学療法士長 荒井 豊	110名 (院内29名・院外81名)
10	平成27年 4月16日(木)	『春だよ!全員集合〜新生☆栗原中央病院と連携の輪を広げよう』 栗原中央病院 地域医療連携室長 髙橋 燈子	87名 (院内23名・院外64名)

回	日にち	- Andrew Andre	参加人数
11	平成27年 6月18日(木)	『病院食ってどんなもの?〜安心で美味しく楽しく食べるために〜』 栗原中央病院 栄養管理室長 伊藤 義博	94名 (院内18名·院外76名)
12	平成27年 8月6日(木)	『生きる勇気 緩和ケア〜自分らしく生きる、取り組む気持ちを支えます〜』 栗原中央病院 緩和ケア認定看護師 菅原恵里子	90名 (院内18名・院外72名)
13	平成27年10月1日(木)	『高次脳機能障害を理解するために』 栗原中央病院 リハビリテーション科 主任作業療法士 高次脳機能障害支援コーディネーター 金澤 聡	103名 (院内24名・院外79名)
14	平成28年 2月4日(木)	『安全な医療・介護環境を考える〜転倒・転落の現状と取り組み〜』 栗原中央病院 リスクマネージャー 副看護師長 渡辺明美	87名 (院内11名・院外76名)
15	平成28年 4月21日(木)	『春に差をつけよう!連携の輪を広げるチャンスだよ♪』 栗原中央病院 地域医療連携室長 髙橋燈子 地域医療連携室 社会福祉士 曽根朋子・佐藤祐介	87名 (院内29名·院外58名)
16	平成28年 7月7日(木)	『ゲートキーパー養成研修〜元気のない気になる人への対応〜』 「栗原市の自殺の現状と課題、取り組みについて」 栗原市市民生活部 健康推進課 保健指導係 加藤友揮枝・浅利菜津美 「ゲートキーパーとは」 北部保健福祉事務所栗原地域事務所 母子障害班 小川美由紀	108名 (院内16名·院外92名)
17	平成28年10月6日(木)	『知っておこう がんの治療と早期からの緩和ケア』 栗原中央病院 緩和ケア認定看護師 菅原恵里子	95名 (院内13名・院外82名)
18	平成29年2月2日(木)	『施設(病院)から在宅への連携について考える〜訪問看護の実際から〜』 事例提供: 栗原地域における訪問看護の実際 公益社団法人宮城県看護協会 栗原訪問看護ステーション 所長 千葉真弓 氏 栗原市立若柳病院 居宅介護支援事業所 訪問看護師 藤原洋子 氏	161名 (院内37名・院外124名)

回	日にち	and the second of the second	参加人数
19	平成29年 4月27日(木)	『よらいんの春がやってきたよ♪新たな気持ちでスタートだ!』 栗原中央病院 地域医療連携室長 髙橋燈子 地域医療連携室 退院調整看護師 尾形直美	95名 (院内20名・院外75名)
20	平成29年 7月6日(木)	『薬 - 薬 連携〜在宅医療への可能性を拡げよう〜』 栗原中央病院 薬剤科 副薬剤科長 髙橋 裕保 仙台調剤栗原店 薬局長 大石 佳慶 氏 在宅医療専門薬局 ななほし薬局 代表取締役 大江 裕一 氏	133名 (院内29名·院外104名)
21	平成29年10月 5日(木)	『冬に流行する病気について知り、感染を予防しよう』 栗原中央病院 感染管理認定看護師 上野賀子	88名 (院内 29名・院外 59名)
22	平成30年 2月 1日(木)	『地域包括ケアシステム構築に向けて〜市立3病院4診療所の地域における役割と現状〜』 「地域包括ケアシステムの構築に向けた栗原市の取り組み」 栗原市市民生活部 保健師 佐々木久美子 氏 栗原市立3病院4診療所・訪問看護ステーションの発表	140名 (院内 56名・院外 84名)
23	平成30年 4月26日(木)	『よらいんへ行こう!新しい出会いが待っている♪』 「平成29年度地域医療連携室 こんなことやりました」 栗原中央病院 地域医療連携室長 鈴木洋子	81名 (院内29名·院外52名)
24	平成30年 7月5日(木)	『正しく学ぼう 結核の感染管理について』 栗原中央病院 感染管理室長 内科部長 宇佐美 修 先生	78名 (院内16名・院外62名)
25	平成30年10月 4日(木)	『皮膚にやさしい援助方法〜おむつ交換や背抜きについて〜』 栗原中央病院 皮膚排泄ケア認定看護師 浅田 祥子	96名 (院内24名・院外72名)
26	平成31年 2月 7日(木)	『感染拡大させないぞ!今こそ学ぼうノロ対策 「わかる≠できる ノロウイルス対策」 栗原中央病院 感染管理認定看護師 副看護師長 上野 賀子	96名 (院内13名 · 院外83名)

□	日にち	。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	参加人数
27	令和元年 5月 9日(木)	『高齢者虐待防止教育研修』 社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター 研究部長  吉川 悠貴 先生	130名 (院内29名・院外101名)
28	令和元年 7月 4日(木)	『自分らしく生きる〜緩和ケアの役割〜』 「がん患者・家族との関わりについて〜事例をもとに考えてみよう〜 栗原市立栗原中央病院 がん化学療法看護認定看護師 副看護師長 髙橋 寛子	113名 (院内28名·院外85名)
29	令和元年10月 3日(木)	『どんな時もおいしく食べたい!〜食事形態の工夫と飲みこみの方法〜』 栗原市立栗原中央病院 リハビリテーション科 主任言語聴覚士 千葉 直史	97名 (院内14名·院外83名)
30	令和2年 2月 6日(木)	『ギュッと詰まった事例発表〜多様なケースでの連携スタッフの関わり〜』 「身元保証人になれませんと言われて」社会福祉士 曽根朋子 「心不全の再入院を防ごう 」社会福祉士 佐藤祐介 「PTGBD留置後の生活を見据えた退院調整」社会福祉士 遠藤志麻 「療養支援を通しエンド・オブ・ライフ・ケアを考える」看護師 尾形 直美	145名 (院内29名・院外116名)
31	令和4年11月8日(火)	『ケアマネさんどうしてました?栗原中央病院こうなってました! これからどうしますぅ!? ~コロナ禍で色々変わった体制を聞いてみよう~』 栗原中央病院の紹介 看護師長より部署紹介、当院ならびに連携室の紹介	<b>25名</b> (院外13名・院内12名)
32	令和5年6月21日(水)	『よらいん再始動!!コロナ感染症5類に… 施設の生活、どうかわる?』 「コロナ感染症、「5類感染症」移行に伴う現状と対策」 栗原市立栗原中央病院 感染管理認定看護師 上野賀子	14名
33	令和5年10月23日(月)	【糖尿病療養チーム・プレゼンツ♪】 『ついに我らの出番がやってきた☆糖尿病治療をワンチームで!!』 ①「糖尿病について概論・栗原市の現状」内科医長 糖尿病専門医 三田 貴士 先生 ②「糖尿病患者の食事の実際」日本糖尿病療養指導士 管理栄養士 柴山 詩乃 ③「高齢者糖尿病患者の運動療法のすすめ」 リハビリテーション科 主任理学療法士 前川 芳輝 ④「糖尿病治療薬について」薬剤部 薬剤師 野田 貴子 ⑤「これからの糖尿病地域連携 糖尿病連携シートについて」日本糖尿病療養指導士 看護師 加藤 美紀	83名 (院外56名 · 院内27名)

回	日にち	演題・演者	参加人数
34	令和6年2月8日(木)	『あなたの思いがカタチになる。一緒につくろう、新生よらいん』 「連携のつどい"よらいん"のあゆみ」 栗原市立栗原中央病院 社会福祉士 佐藤祐介	33名 (院外24名・院内9名)
35	令和6年5月23日(木)	『今年度も栗原中央病院をどうぞよろしくお願いいたします』 「栗原市立栗原中央病院の役割と現状」 栗原市立栗原中央病院 院長 中鉢 誠司 先生	<b>79名</b> (院外54名・院内25名)
36	令和 6 年11月7日(木)	『 覗いてみよう!みんなの一日 〜多職種の業務内容を知り、より良い連携につなげよう〜 』 ◎お話 「多職種の一日を発表」 ※当院スタッフ、介護老人保健施設、地域包括支援センター、訪問介護事業所他、複数の事業所職員の一日を 発表	69名 (院外51名·院内18名)
37	令和7年2月26日(水)	『 みんなで自分自身の健康について考えてみませんか	47名 (院外27名・院内20名)